

010

2021.12.24

ハルの取り組みをタイムリーにご紹介！

ブランディングのハル

haru
harugakitaハルきた
press

Report

社内外へ読みたくなる企業情報を発信

ニッタ株式会社

ニッタ統合報告書 2021

カテゴリ：統合報告書
制作：2021年9月

130年以上の歴史を持つ産業資材メーカー

ニッタ株式会社の

誠実さと未来に向けたビジョンを伝える

統合報告書



Invention & Innovation

NITTA

ニッタ株式会社は、1885年の創業以来130年以上の歴史を持つ産業資材メーカー。主に産業用ベルトを主とするゴム製品の製造開発を行う企業だ。

ステークホルダーの方々への企業認知、企業価値向上を目的とし、企業の強みである知的資産と財務データの両方の観点から、経営ビジョン、今後の事業展開とその見通しについてまとめた報告書「統合報告書」を2021年に初めて制作された。



新しい流れの「魅せる統合報告書」

従来の統合報告書は、お硬めで、文字がぎざざりというイメージがあるが、今回は「魅せる統合報告書」を意識して制作。しっかり撮影を行い、ページレイアウトにメリハリをつけ、章ごとにカラーリングを設定するなど、全体設計とデザインにこだわった報告書に仕上がった。

ハル担当者の声をお届け

haru's VOICE



初年度（第一号）の統合報告書だからこそ、「魅せる」誌面づくりを。

統合報告書は、その企業の情報が網羅されている冊子として、リクルートや会社案内としても役割を果たすことが多い。ニッタ株式会社の誠実さや、未来に向けたビジョンをうまくデザインへ落とし込み、企業イメージの向上や深い理解につながるようにと、チームの皆で意識をしながら制作した。

初年度（第一号）の統合報告書となるため、社内の人々（インター）を含めたすべてのステークホルダーに浸透するような、オープニングから「読みたくなる構成・デザイン」を心がけた。

株式会社ハル
ディレクター 山中 里紗

130年以上の歴史を持つ産業資材メーカー ニッタ株式会社

統合報告書の制作にあたり、 3つの方針を軸に、ブランディングを 意識した編集をご提案

01

共感化

企業の真価
「らしさ」の創造

02

視覚化

要点を押さえた
情報整理

03

最大化

期待値を上げる
ストーリー展開

初年度の大切な統合報告書を折角ご依頼していただいたこともあり、ただ
粛々と制作するのではなく、方針やターゲットに伝えたい方向性など、担
当者の方とともに模索しながら進めた。「お客様と一緒に0から創り上げて
いく」中で、初期段階から「見える化」意識。企画の早い段階で「出来上が
りイメージ」をクライアントとしっかり共有した上で中身をつめていくこと
で、ブラッシュアップを重ねるごとに、内容の濃い報告書に仕上がった。



産業資材メーカー

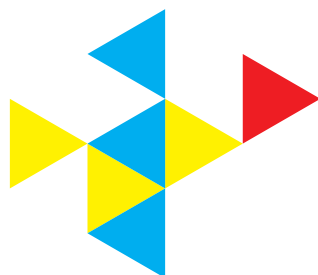
ニッタ株式会社

だけじゃない!
Pick Up

ハルは統合報告書の他にも、
ニッタ株式会社のブランディングを支援しています。

2030年に向けた中長期経営計画の シンボルマーク+啓蒙用パワーポイント

**SHIFT
2030**
SHIFT INNOVATOR
cored around manufacturing



中期経営計画のシンボルマーク『SHIFT2030』。新たな変化を恐れずに
羽ばたいていく「イノベーションバード」と呼ばれ、ご活用いただいている。



社内外に『SHIFT2030』を意識づけるため、社内用の
パワーポイントフォーマットをデザイン。

『ハルきた press』に
ついてのお問い合わせは
こちらまで!

✉ メールでのお問い合わせはこちら
otoiwase__1964@harugakita.co.jp

☎ お電話でのお問い合わせはこちら 受付時間 午前9時30分～午後6時(土・日・祝を除く)
[大阪本社] 担当:森本 06-6632-7691 [東京支社] 担当:加藤 03-6860-3081